

2025 年度 木祖村立木祖中学校グランドデザイン

生徒の姿

- 明るく素直で、諸活動に前向きに取り組もうとする生徒が多い。
- 授業に真面目に取り組んでおり、個人で追究できる姿がみられる。
- 全体の場で、考えや思ったことを自分の言葉で話すといった表現力に課題がみられる。
- 友と切磋琢磨しながら、課題に対して主体的に取り組む解決しようとする姿に弱さが見られる。

◇学校教育目標

せいめい
生命を大切にし

自ら伸びようとする生徒

村民の学校教育に寄せる強い願いや期待
昭和 22 年開校、「親はボロをとって子どもの教育のために」と昭和 55 年校舎改築。

中庭の巨石「野人の理想」に込められた願いは、どっしりとした人間になってほしい。権力におもねることなく、堂々と自己の確立を目指してほしい。

目指す生徒の姿

自ら考え自ら動く生徒

本年度の重点

○自学自伸

・「**自ら考え自ら動く**」をキーワードとし、自ら伸びる生徒になることを目指す。

○先見考動

- ・自らの問いやねがいから課題を設定し、解決策を考え、実行し、振り返るという成長モデルの継続。
- ・先を見通し、計画的に考えて動くことができるようにする。
- ・率先して挨拶するなど、自分を取り巻く方達と積極的にコミュニケーションを図ることで、肯定的な人間関係を築く。
- ・「**自ら考え自ら動く**」ことで、社会的な自立の基礎を身につける。

自学自伸

学びで支える学校づくり

◎研究テーマ

『自ら考えようとする生徒の育成』
～問いや願いから展開する授業を通して～

【おとりサイクル】

ねや!?なぜ?問いや願いをもつ
ねわり(ゴール)までの見通し
ねり組んでみる→修正・改善
ねかいてきたか、振り返る

- ・小中連携 ・村中連携 ・地域連携
- ・マイプラン学習
- ・特別支援教育、いじめ、不登校
- …チーム支援、自立支援

○自学自伸推進プロジェクト



先見考動

自立活動の充実

- ・生徒会活動

令和7年度 スローガン
「飛翔」

～全校の絆で進む生徒会～

- ・先を見通した行動
- ・率先挨拶
- ・自治 地域貢献教育
- ・生徒自身による学校づくり
- ・部活導(地域クラブ活動)
- ・歌声

○先見考動推進プロジェクト

共育…家庭・地域・学校で、共に子どもを育てる

子どもは村の宝 地域との連携

◎村教育委員会・木祖村コミュニティスクール・PTA・木祖村スポーツ文化活動運営委員会・木祖村総合型スポーツクラブとの連携

○情報の共有…学校学年通信・ホームページ・参観授業・会議での報告(定例教育委員会・総合教育会議・PTA総会等)

○学校自己評価…学校評価アンケート(保護者・生徒・教師)の実施と公表・見直しと改善

○村独自の活動…すくすく大学・土曜学習会・公設学習塾・大学生による学習支援
・あいさつ運動

○村と連携し支え合う活動…

- ・おとりの時間・学年総合・キャリアデー・職場体験・平和学習・ゲストティーチャー講話
- ・奉仕活動・菰原祭り・村芸能祭

○部活動改革…地域移行(R7年度末までに休日活動の地域移行を目指す)

子どもを支える 職員の姿勢

- ・教師も自ら考え自ら動く
- ・生徒の「自ら」を引き出す支援
- ・教師が変われば子どもも変わる
率先垂範・傾聴・勇気づけ
人権意識の向上・非違行為防止
働き方改革・ウェルビーイング

やってみせ、言って聞かせて、させてみて、ほめてやらねば、人は動かじ。
話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば人は育たず。
やっている姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず。